

第 9 回 プロテオーム医療創薬研究会

実施日	2009年3月6日(月) 14:00～18:00
場所	和光純薬湯河原研修所
来場者	人数：学生及び研究者 32名
内容	学生、大学院生及び若手研究者を対象にし、3名の著名な研究者を講師とした講演会を開催した。また、3名の大学院生と1名の特任助手が講演した。 14:00～14:05 挨拶 平野 久 14:05～14:35 「臨床プロテオミクスを実施するに当たっての諸問題-乳がん早期 マーカーを例として」 和光純薬工業株式会社 染原俊朗 14:35～15:30 「ユビキチン化による新たな免疫制御機構」 理化学研究所免疫・アレ ルギー科学総合研究センター 石戸 聡 15:30～16:25 「宿主因子と HIV の相互作用研究」 国立感染症研究所 梁 明秀 16:45～17:15 「出芽マーカーBud9p の局在制御に関与する二倍体出芽酵母の Bud32p 複合体」 横浜市立大学大学院国際総合科学研究科 M3 加藤 悠 17:15～17:45 「GH 遺伝子組換えアマゴのプロテオームおよびトランスクリプト ーム解析」 横浜市立大学大学院国際総合科学研究科 M3 倉田洋一 17:45～17:15 「新規な膜フィルターを用いた質量分析」 横浜市立大学特任助手 井野洋子 17:15～17:45 「卵巣明細胞腺癌におけるアネキシン IV の発現調節機構」 横浜市立大学大学院国際総合科学研究科 M2 増石有佑 17:45～18:00 討論